HP 添付資料

「2003年1月1日から2024年7月31日までに国立病院機構山口宇部医療センターで胸膜生検あるいは手術を受けた悪性胸膜中皮腫あるいは胸膜炎患者さんへのお知らせ」

研究課題名：悪性胸膜中皮腫、胸膜炎組織における免疫関連分子、EGFR ファミリー受容体の発現と局所浸潤リンパ球の検討

国立病院機構山口宇部医療センター呼吸器外科では、院内倫理委員会の審査・承認を得て、2003年1月1日から2024年7月31日までに当診療科において胸膜生検、手術を受けられた悪性胸膜中皮腫あるいは胸膜炎患者さんを対象に、胸膜組織を用いて、悪性胸膜中皮腫がいかにして免疫システムをくぐりぬけて増殖するかの解明と、胸膜炎との誤診を減らす方法を探索すべく研究を行なっています。具体的には採取された胸膜組織中のEGFRファミリー受容体、免疫関連分子、腫瘍内に集まってきたリンパ球の数について解析し、臨床病理学的因子との関連を調べます。

本研究のために収集する情報は、年齢、性別、喫煙歴、アスベスト曝露（職歴、アスベスト小体検出検査）、CT 検査所見、PET-CT 検査所見、術前血液検査結果、治療歴（抗腫瘍薬）とその効果、組織型、病期、予後です。新たに血液や組織を採取することはありません。また、個人が特定できる情報も収集いたしません。

この研究の研究資金には公的研究費である当院研究費、平成31-令和3年度ならびに令和4-6年度日本学術振興会科学研究費を使用します。なお、研究を行うために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反といいます。この研究を実施する関係者には、利益相反はございません。

ご質問がある方、この研究に御自分のデータを使用されることに「不同意」とする方は下記連絡先までご連絡ください。

お問い合わせ・連絡先
研究責任者　国立病院機構山口宇部医療センター　呼吸器外科　沖田　理貴

電話　0836-58-2300
FAX　0836-58-5219